

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|-------------------------|-----|-------|-------------------|--|
| 法人名 | 社会福祉法人 弥生福祉会 | 代表者 | 小川 弥仁 | 法人・ 事業所 の特徴 | 福井市郊外の住宅地に立地し、同じ建物内には居宅介護支援事業所、通所介護事業所を併設しており、隣接する同法人が運営する特別養護老人ホームと共に協力体制が築けています。住み慣れた街（自宅）で暮らし続けたいという願いに寄り添い、個別の事情に合わせて柔軟に「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを組み合わせ、ひとり一人の暮らしを365日、24時間支援しています。地域との関わりを大切にし、祭りや清掃活動、防災訓練といった法人イベント及び地域のイベントを通じ交流を深めています。 |
| 事業所名 | 小規模多機能型居宅介護事業所 やよいの里 | 管理者 | 山本 幹大 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 2人 | 0人 | 2人 | 0人 | 0人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 | 6人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|---------|-------------------|---|-----------------------|
| A. 事業所自己評価の確認 | | | 事業所職員が個々に個人評価を行っている。職員自身の視点で評価されたものを事業所として取りまとめ、職員全員で確認している。 | |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | | | 事業所内、整理整頓されており、衛生的で落ち着いた環境が整っている。玄関も開放的な作りとなっている。秋祭りでは地域への施設見学を企画している。 | |
| C. 事業所と地域のかかわり | | | 地域行事やイベントへの参加として、公民館祭りや防災訓練、自治会清掃活動など積極的に参加している。活動の中で地域の方に声を掛けられるなど、事業所への認識が深まっていると思われる。秋祭りでは地域の方への介護相談を企画している。 | |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | | | 利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議及び利用者以外の方に対しての関わりは現在行われていない。 利用者はその生活に応じ、近所の図書館や喫茶店に出掛けたり、公民館訪問や防災訓練などのイベントに参加している。 | 地域連絡会の開催があれば参加していきたい。 |

| | | | | |
|--------------------|--|--|---|---|
| E. 運営推進会議を活かした取組み | | | 地域の心配の方等の事例検討は現在行われていない。運営推進会議で聞かれた意見は利用者の支援案として活用している。また会議では認知症徘徊訓練への参加など、地域の取り組みへの参画について議題に挙げている。 | |
| F. 事業所の 防災・災害対策 | | | 事業所の防災計画の周知が、運営推進委員の方に行われていなかった。事業所の防災訓練について、運営推進委員の方の参加声掛けは行っていないが、自治会長に参加頂いている。福祉避難所として、毎年地区防災訓練の通報訓練に参加している。昨年は利用者と共に避難訓練にも参加しており、今後もより密な参画が出来るよう検討している。 | 有事の際などにおける自治会の方との連絡体制を整え、潤滑な避難誘導が行えるよう取り組みを進める。 |

